

Class Rule Changes

International 420 Class Association

Effective date: 2023-December-01

Status: Approved



修正 1

C.1.1.4

旧: C.1.1.4

トラピーズハーネス及び膝下（履物類を含む）に着用する衣類を除き個人装備の総重量は9kgを超えてはならない。トラピーズハーネスをバラストで盛ってはならず、最大重量は3kgとする。上記はRRS50.1(b)の変更点。

修正後:

トラピーズハーネス及び膝下（履物類を含む）に着用する衣類を除き個人装備の総重量は9kgを超えてはならない。トラピーズハーネスをバラストで盛ってはならず、**また淡水で浮かぶものを使用し**最大重量は3kgとする。上記はRRS50.1(b)の変更点。

Amendment Two

C.6.1

WEIGHT 旧:

C.6.1 艇は重量100kg以上であること。ブラケットに取り付けられたコンパスがあれば、艇重量に含まれる。D6に定められた内容で補正おもりの重量は2kgを超えてはならない。

修正後:

C.6.1

艇は重量**101 kg以上**であること。ブラケットに取り付けられたコンパスがあれば、艇重量に含まれる。D6に定められた内容で補正おもりの重量は2kgを超えてはならない。

Amendment Three

C.10.2.2

旧:

C.10.2.2

紛失または修理を超える損傷、~~または帆走指示書に明記された場合を除き~~、大会期間中はメインセール1枚、ジブ1枚、スピネーカー1枚のみを使用しなければならない。テクニカル委員会、もしくは不在の場合はレース委員会に承認された場合にのみこのような交換をしてもよい。

Class Rule Changes

International 420 Class Association

Effective date: 2023-December-01

Status: Approved



修正後:

- C.10.2.2 紛失または修理を超える損傷した場合を除き、大会期間中はメインセール1枚、ジブ1枚、スピネーカー1枚のみを使用しなければならない。テクニカル委員会、もしくは不在の場合はレース委員会に承認された場合にのみこのような交換をしてもよい。

Amendment Four

D.4.2.2 MANDATORY, WITH POSITION OR DIMENSION OPTIONAL

旧: D.4.2.2 (i) 2本のトラピーズワイヤー用の弾性コード用に6個以下のフェアリーダー (F5.1.2.にも記載)

修正後:

D.4.2.2 (i) 2本のトラピーズ~~ワイヤー~~ライン用の弾性コード用に6個以下のフェアリーダー (F5.1.2.にも記載)

Amendment Five

F.2.4.7

旧: F.2.4.7 シュラウド、フォアステイ、トラピーズワイヤーのリギンの点の位置はF.2.7に書かれた距離であること。(シュラウド、フォアステイ、トラピーズワイヤー高さ参照)

修正後:

F.2.4.7 シュラウド、フォアステイ、トラピーズ~~ワイヤー~~ラインのリギンの点の位置はF.2.7に書かれた距離であること。(シュラウド、フォアステイ、トラピーズワイヤー高さ参照)

Amendment Six

F.2.7

Old: F.2.7 マスト重心は、艀装品やF.2.6に列挙されたマストに沿って確保されたシュラウド、フォアステイ、トラピーズワイヤーおよびハリヤードのリギン類を含み、マスト基点から2,400 mm以上であること。計測時にはハリヤード類は持ち上げられ、マストの外側のハリヤードの尾部は計測員により手で持ったままであること。

修正後:

F.2.7 マスト重心は、艀装品やF.2.6に列挙されたマストに沿って確保されたシュラウド、フォアステイ、トラピーズ~~ワイヤー~~ラインおよびハリヤードのリギン類を含み、マスト基点から2,400 mm以上であること。計測時にはハリヤード類は持ち上げられ、マストの外側のハリヤードの尾部は計測員により手で持ったままであること。

Class Rule Changes

International 420 Class Association

Effective date: 2023-December-01

Status: Approved



Amendment Seven

F.5.1.2

旧:

F.5.1.2 両側の直径2mm以上のスチールトラピーズワイヤーは1名のみ使用できる。各々のトラピーズ調整装置は最多でハンドル1個、シーブ2個、リングまたはフック1個、弾性コードまたはロープ1本、クリート1個を備えなければならない。トラピーズワイヤーはハンドルトップから500mm以内はロープで代用してもよい。2本のトラピーズはハルにD.4.2.2(i)に述べられた通り、6個以下のフェアリーダーで繋がっていること。トラピーズワイヤーがスプレッダーをかわす様にするための弾性ロープも認められる。セルフタッキングトラピーズシステムは認められない。

修正後:

F.5.1.2

両側の直径2mm以上のトラピーズラインは各サイドで1名のみ使用できる。トラピーズラインの材質は任意である。各々のトラピーズ調整装置は最多でハンドル1個、シーブ2個、リングまたはフック1個、弾性コードまたはロープ1本、クリート1個を備えなければならない。2本のトラピーズはハルにD.4.2.2(i)に述べられた通り、6個以下のフェアリーダーで繋がっていること。トラピーズラインがスプレッダーをかわす様にするための弾性ロープも認められる。セルフタッキングトラピーズシステムは認められない。

Amendment Eight (Housekeeping changes)

追加されたテキストは以下のとおり:

F.6.2 PARTS

(a) 義務

- (1) メインセールハリヤード (See F.2.4.2)
- (2) ヘッドセールハリヤード (See F.2.4.12)
- (3) スピナーカーハリヤードでその尾部には弾性ロープが付いている (See D.4.2.2(g) and D.4.2.3(e))
- (4) スピンポールの上げ下げ (see F.2.4.15 and D.4.2.2(j))

(b) 任意

- (1) メインセールカニンガムライン (see D.4.2.3(n))
- (2) メインセールアウトホール (see F.3.4.14)
- (3) メインセールタック部の付着 (see F.2.4.13)
- (4) 1つのジブタック調整システム (see D.4.2.3(m))